



## ▲ほどはら通信 令和7年11月号

#### 発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

#### 11月の主な行事

11月7日(金)10月分工賃支給日 15日(土)土曜利用日

1 1月10日(月)~15日(土)秋のほどはら花市ウイーク 2 1日(金)社会見学

# あぶくま祭にぎわう!





利用者さんと保護者さんがいっしょにコーラス



開会のことばを述べる利用者さん



あいさつする中木理事長



開会式に臨む利用者さんと保護者さん

10月26日、ほどはら授産所とだての郷の利用者、保護者、職員が一堂に会し、あぶくま祭を開きました。今年も、コロナウイルス感染症などの心配もあり、内部だけのお祭りとして行いました。当日は前日からの雨が止まず、だての郷室内に会場を移して実施しました。朝から多くの皆さんに集まっていただき、開会式が行われ、開会のことばをほどはら授産所から升田裕丈さん、だての郷から萩原良一さんが「これからあぶくま祭を始めます」と述べました。続いて、中木理事長、だての郷保護者会谷津会長の主催者あいさつがあり、「あいにくの雨ですがあぶくま祭をお楽しみください」とのお話がありました。そのあと、全員でラジオ体操を行い、さっそく第1部ダンスと合唱の発表が始まりました。



ダンスを発表しただての郷の皆さん



アンパンマンとばいきんまんも登場(だての郷の合唱発表から)た。

初めにだての郷の皆さんの発表です。ダンス教室の佐藤香先生といっしょにMrs. GREENAPPLEのダンスホールを踊りました。毎月やっているダンス練習の成果が発表されました。つづいてゲゲゲの鬼太郎の歌やアンパンマンのマーチをみんなで大きな声で歌いました。保護者の皆さんも一緒に歌ったり、手拍子をしていただき、会場からは大きな拍手をいただきました。

ほどはら授産所の発表では、毎週水曜日の 朝の会で日頃歌っている楽曲の発表があり、

「♪もみじ」、「♪トンボのメガネ」を歌い、保護者の皆さんにも加わっていただき、「♪上を向いて歩こう」を歌い、最後に利用者の佐々木仁志さんのピアノ伴奏で、「♪手紙」を歌いました。こちらも大きな拍手をいただきまし



日ごろの歌を披露したほどはら授産所の皆さん



飛び入り指揮者だての郷の鈴木芳彦さん街の 指揮で合唱するほどはら授産所の皆さん



ピアノ伴奏をする佐々木利用者







授産品販売コーナーで花苗を購入する保護者会の皆さん

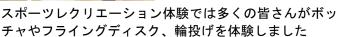
















スポーツレクリエーション体験 MVP の皆さんを表彰



閉会式にみんなで「』 あぶくま福 祉会の歌」を歌いました



閉会のことばを述べる 利用者さん代表

第2部と3部は同時進行で、スポーツレクリエーション体験とほどはら授産所の製品販売会を行いました。

スポーツレクリエーション体験では、ボッチャ、輪投げ、フライングディスクのアキュラシーを行いました。各コーナーとも長蛇の列ができるほど多くの皆さんが体験していました。授産品販売コーナーでは、ほどはら授産所の農耕園芸班の花苗の販売を行い、こちらも多くの皆さんにお買い求めいただきました。

祭の閉会式では、中木理事長、ほどはら授産所保護者会髙橋会長、レクリエーション体験の表彰式があり、各種目の MVP の皆さんに賞品が贈られました。その後、全員であぶくま福祉会の歌を合唱し、閉会のことばをほどはら授産所から本田真由美さん、だての郷から渡邊祥江さんが「これであぶくま祭を終わります。ありがとうございました。」と述べました。

皆様のご協力により無事終了しました。

### 10月生まれ誕生会開く



誕生月を迎えた菅野カツヨさんと大橋治子さん街

10月3日に、10月生まれ利用者さんの誕生会を開きました。今回は、菅野カツヨさんと大橋治子さんが主賓です。午後の仕事を終えた後、食堂休憩室にあつまり、初めにみんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝いました。続いて佐藤所長から生まれた年やその月の出来事などを交えて誕生者を紹介し、「誕生日の出来事などを交えて誕生者を紹介し、「誕生日に一度、自分の生まれた日を記念する大事な日です。おめでとうございます」とお祝いの言葉がありました。誕生者からは、これからの抱負が述べられ、本田真由美さんが乾杯の発声を行い、みんなでケーキと飲み物をいただき、二人を祝いました。

### 十三夜のお月見会楽しむ!



十三夜の月をバックにススキと並んで小林さんが 乾杯の発声をしてくれました



団子をいただく利用者さんたち

10月31日、先月の中秋の名月お月見会に続いて、十三夜のお月見会を開きました。この日は旧暦9月13日のお月見で、中秋の月だけのお月見では「片見月」と言って昔から縁起が悪く、災いが起こると言い伝えられており、縁起を担ぎ両方見るよう「十三夜のお月見会」を開きました。

佐藤所長から十三夜のお月見のお話を聞いたあと、利用者の皆さんで十三夜のお月様が上がるのにあわせて「♪月」を歌いました。月が上がったところで、みんなで団子と飲み物をいただき、張り子の十三夜の月を見ながらお月見を楽しみました。

お月見は夜の催しですが、季節の行事を体験していただきたく、帰りの会の前の時間を利用して行いました。利用者の皆さんは美味しそうに団子を食べ、楽しく過ごしていました。